



吉井あきら

# 市政報告通信

Vol.22  
2016.Oct

日増しに秋も深まり、朝夕は肌寒く感じます。皆様におかれましては益々ご健勝にてお過ごしのこと、お慶び申し上げます。また平素より温かく力強いご支援ご協力を賜っておりますことに、心より感謝申し上げます。今年度は山科区誕生40周年という節目の年です!希望あふれる未来に向け、山科区発展のため全身全霊全力で頑張っております!



## 安心安全、住みよいまち山科へ!



### 京都刑務所移転へ

移転候補地 声あがる ▶

市戦略チーム発足 ▶

区民の皆さんへアンケート実施

平成28年5月に行った私の代表質問に対し「法務省に要望している京都刑務所の移転と跡地活用で、戦略チームを発足させます。誘致に関心のある自治体がある。区民の意向調査も行い、要望を強めていく」という門川市長の答弁をいただきました。京都刑務所は山科の中心部にあり地下鉄東西線まで徒歩数分、約10万平方メートルの土地を活用していく事は山科区、また京都市発展の為にはかかせません。ただ何を誘致するのかによってすべては決まります。皆さんと一緒に考え、進めて行くことが大切です!

移転候補地として声あがる

→ 移転加速へ!

アンケートでどしどしご意見を!



### 山科区バスの利便性向上に向け一歩前進

平成28年5月の代表質問にて「28年度予算において市バス事業の黒字を計上されました。しかし、市バス事業は年々充実する一方で、民間バス事業者が運営を担う周辺地域に目を向けると、バス待ち環境、路線ダイヤは近年進展がみられない、いや後退している状況で格差が拡大している。周辺部地域の交通の利便性向上に全力を上げるよう、強く要望する」と訴えました。市中心部と周辺部のバスの利便性の格差は拡大するばかり。そんな中市バス事業の黒字。市の責務として、周辺部地域の交通利便性向上を進めていただかなければ我々山科区民としては納得できません。新たなスキーム(枠組みを伴う計画)で路線の確保、増便の実現へ!



### 四ノ宮川、安祥寺川改修へ

平成25年9月、台風により多くの床上、床下浸水、また地下鉄も浸水し多くの市民の皆さんが被害にあわれ影響が出ました。応急処置はしましたが今後大雨に対応するためには抜本的な改修が必要でありました。今年5月の代表質問で門川市長より「京都府から市域内での浸水対策を加速させるとの意向が示されましたが、四ノ宮川・安祥寺川の対策には相当の期間と多額の費用を要することが判明しました。そこで本市としても両河川における河川ごとの整備方法や費用負担について踏み込んで府と協議を重ね、早期の改修実現に努めてまいります。」と答弁いただき、市が安祥寺川に対し予算措置をおこなうことにより、府の予算縮減、工期短縮となり、京都府としても決断いただいた次第です。

自民党菅谷府議の大きな力、また我々自民党市議、知事、市長、まさに府市協調のもと実現しました。これにより区民の皆さんの安心・安全の大きな課題の1つが解決に向かうということで安堵しております。

# 吉井あきら全力で活動中!!



## 世界 歴史都市会議

平成28年6月5日～13日  
オーストリア

京都市を  
代表して  
出席



## くらし 環境委員会 他都市調査

平成28年8月22日～24日  
福岡県・山口県

山口県  
防府市の  
グリーン  
センターにて



H29完成予定 北九州スタジアム

## 議員団 他都市調査

平成28年9月1日～2日  
兵庫県・徳島県

野球のまち  
阿南推進事業を  
視察

播磨社会復帰  
促進センターを  
視察



◎上記、歴史都市会議・他都市調査については、  
ホームページ、facebookに掲載しております。  
ご覧ください!

# 「現地・現場主義」「すぐに行動」をモットーに 全力を尽くします

